

平成 23 年 6 月 17 日

各 位



代表取締役社長：廣谷 彰彦
(J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8)

News Release

ACK グループ業務発表会を開催 ～ 東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）を受けて ～

株式会社オリエンタルコンサルタンツを基幹事業会社とする株式会社 A C K グループ（代表取締役社長：廣谷彰彦）は、6 月 10 日（金）に「A C K グループ業務発表会」を開催しました。

第 9 回目を迎えた発表会では、平成 23 年 3 月 11 日（金）に発生した「東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）」において、グループ各社が体験した事実、得た教訓を共有するとともに、国民及び世界から囑望されるコンサルタントとして、この未曾有の災害からの復興に A C K グループが果たすべき役割について、発表および討議を通じて、理解を深めることを目的に開催いたしました。T V 会議での参加者を含め全国 20 拠点以上で T V 中継し、多数のグループ会社社員が参加いたしました。

会の冒頭に廣谷彰彦社長から「ひろげよう、視野・人脈・業容を」“コンサルタント技術者の使命と震災復興”と題して講話があり、被災者の方々への哀悼の意を表するとともに、被災地の復旧・復興に向け総力を結集して取り組むことが伝えられました。また、今回の震災を受け、技術者として震災復興に向けた真のコンサルタントの目指すべき方向などのメッセージが送られました。

第 1 セッションでは、「震災発生時の対応と教訓」をテーマに、災害発生時の初動の実施状況や対応、帰宅困難者発生時の課題や対応などが発表され、災害時の B C P 改善や教育・啓蒙、グループ連携などについて活発な意見が飛び交いました。

第 2 セッションでは、「災害復旧、復興支援のあり方について」をテーマに、今回実施中の復旧対応を始め、過去の災害復旧・復興に関する様々な事例が発表され、今回の震災や今後の災害に対して復旧・復興に向けた技術者のあり方などの議論が活発に行われました。

第 3 セッションでは、「われわれ技術者はどうあるべきか？（震災を踏まえた技術者の原点）」をテーマに、国土や都市、社会基盤を専門とするコンサルタント技術者として今後どうあるべきか、といった視点から全体で有益な討議が交わされました。

審査の結果、今回の最優秀賞に、災害復旧支援における空間情報技術の活用事例を発表した(株)エイテックの久川真史さんが選ばれました。他、優秀賞・奨励賞も選ばれました。

当日の写真は次ページをご覧ください。

お問い合わせ先

株式会社 A C K グループ

: 03-6311-6641 FAX: 03-6311-6642

E-mail: ir-ackg@ack-g.com URL: <http://www.ack-g.com>

統括管理本部 担当 本田

【業務発表会当日の様子】



写真 講話する廣谷社長



写真 基調講演の様子



写真 発表の様子



写真 フロア討論の様子